

USB ダンパーの導入(9)

ーUSB メモリーから PC への入力におけるハイレゾファイル音源再生ー

1. 始めに

前報(8)に引き続き、ヴォリュームアキュライザーの感想文により入手した USB ダンパーの効果を確認していきます。

2. USB ダンパーの試聴計画

今回は、ELECOM 製 USB メモリーから PC への USB 入力に USB ダンパーを使用しますが、FIDERIX のノイズフィルターHiFi USB を介在させ、HiFi USB の入出力側に USB ダンパーを適用します。なお、HiFi USB の PC への入力端子はガタが大きいので USB ダンパーを 2 枚折りにして挟みました。また、HiFi USB に VRA-7 を貼ってみます。

USB メモリー→FIDERIX HiFi USB→PC



音源は、DA-3000 で録音した自前の 5.6MHzDSD 音源です。
再生ソフトは、TEAC Hi-Res Editor を使用します。

3. USB ダンパーの試聴結果

5.6MHzDSD 録音音源の元音源は、前報(8)と同じく次のようなものです。

藤田恵美 Headphone Concert 21 ライブ配信

BPODCH ヘンデル ハープ協奏曲

モーツアルト ヴァイオリン協奏曲 3 番 (Trio Record)

グッリ指揮ミラノアンジェリクムオーケストラ

TruPhase と Langevin 6V6pp アンプには VRA-7 を貼っており、PC の USB 出力に USB ダンパーを使用していますので、USB ダンパーなしでも、これまでと違った音質であり、前報の SD カードよりは濃密な音を聴かせてくれています。

HiFi USB の入出力側に USB ダンパーを適用しますと、藤田恵美のボーカルのニュアンスが明瞭になり、ライブの雰囲気が戻ります。

ヘンデルのハープ協奏曲では、アンサンブルやハープの音が浮き出て、音楽の表情が掴みやすくなります。

モーツアルトのヴァイオリン協奏曲 3 番は、ヴァイオリンや弦楽合奏の音の艶が乗ってきます。また、アナログからの録音ですので、プチプチノイズも明瞭になります。

さらに HiFi USB に VRA-7 を貼ってみましたが、特段の効果らしい印象はありませんでした。



4. まとめ

ハイレゾ音源の再生において、USB メモリーから HiFi USB 経由で再生するとき、HiFi USB の入出力端子に USB ダンパーを使用する効果を認めました。

以上